

A6 森づくりボランティア体験会・研修・講習のご案内

森づくり活動に関わる皆様に、森づくりの活動スキルなどを学ぶ研修や体験会を開催します。

対象の方 **ボ** 森づくりボランティアの方 **団** 森づくり活動団体の方 **般** 一般の方* *森づくりボランティア登録をすでにしている方以外の一般市民の方

森づくり体験会(初級編)

	令和4年10月29日(土)	9:00 ~ 12:00	上矢部ふれあいの樹林(戸塚区)
	令和4年12月3日(土)	9:00 ~ 12:00	池辺市民の森(都筑区)
	令和4年1月14日(土)	9:00 ~ 12:00	宮沢ふれあいの樹林(瀬谷区)

木や竹の伐倒作業や落ち葉かきなどの森づくり作業を体験します。初めて体験会に参加される方、体験会や森づくり活動の経験の浅い方向けの体験会です。

ボ 団 般

森づくりボランティア入門講座 森づくり体験会(実践編)

	令和4年10月10日(月・祝)	9:30 ~ 15:30	新治市民の森(緑区)
	令和4年11月6日(月・祝)	9:30 ~ 15:30	新治市民の森(緑区)

2日間で学ぶ、横浜市の森づくりに関する知識、技術、心得を習得できる講座です。1日目は横浜の森の魅力、フィールドワーク、保全管理計画について学びます。2日目は、道具の使い方、安全管理、フィールドでの実践を行います。

ボ 団 般

安全管理研修

★森づくり活動団体必須研修

	令和4年10月1日(土)	9:30 ~ 12:00	北部公園緑地事務所
	令和4年10月21日(金)	9:30 ~ 12:00	南部公園緑地事務所
	令和4年11月13日(日)	9:30 ~ 12:00	環境活動支援センター

事故防止のために、現場での作業リーダーが意識しなければならない安全作業のポイントについて学び、団体間の意見交換を通じて安全作業の共通認識を培います。

団

間伐材マネジメント研修

11月以降開催予定

※別途案内チラシ等でお知らせします。

森づくり活動で発生する間伐材の有効な活用方法を学びます。

団

道具の使い方研修

環境活動支援センター

C日程：令和4年12月17日(土) 午前の部(9:30 ~ 11:30)
D日程：令和4年12月17日(土) 午後の部(14:00 ~ 16:00)

実習を通して正しい道具(剪定バサミ、カマ、ノコギリ)の使い方や道具の手入れ方法を学びます。正しい道具の使い方を学び、安全で楽しい森づくりに活かしましょう。

ボ 団

自然観察講習会 ～地質・地形編～

冬季開催予定

※別途案内チラシ等でお知らせします。

今年度の自然観察講習会では、地質、地形などの切り口から環境の読み方について学んでいきます。

ボ 団

最新の情報はホームページでお知らせしますので、ご確認の上、お申し込みをお願い致します。

横浜市 森づくり研修

よこはまの森

ニュースレター No.114

横浜市環境創造局みどりアップ推進課
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10

TEL 045-671-2624
FAX 045-224-6627

横浜みどりアップ計画

よこはまの森 ニュースレター HP

よこはまの森 森づくりクイズ

横浜市では森づくりボランティアの皆様が横浜の森づくりに役立つ情報をお届けしています。今回は、市民の森についてや、作業に必要な道具や動植物の知識など、皆様の活動に繋がる情報をクイズにしてみました。これを機に「よこはまの森」の様々な知識を深めてみませんか？

- Q1** 横浜市の市民の森で1番初めに開園した場所は？
① 新治市民の森(緑区) ② 飯島市民の森(栄区) ③ 瀬上市民の森(栄区)
- Q2** 横浜市内の森でみられる生き物として間違っているものは？
① オオタカ ② オオサンショウウオ ③ ニホンカワトンボ
- Q3** 剪定ばさみを使用した後の手入れ方法として、汚れを落とした後、何で拭くとよい？
① 油(オリーブオイルなど) ② イカスミ ③ ミツロウ
- Q4** ナラ枯れの跡地によく出現する、炎のような見た目、触ると危険なキノコは？
① カエントケ ② ホノオタケ ③ ファイアーマッシュルーム
- Q5** 早春に一斉に花を咲かせ、短い期間で地上部が枯れ、姿を消すことから名前がついた草本植物の総称は？
① スプリングフェアリー ② ホットスプリング ③ スプリングエフェメラル
- Q6** 上記のような森づくりや生き物の知識と技術が身につく経験ができるのは？
答えは最後のページをチェック！

A1. 市内43カ所の市民の森の内、飯島市民の森は昭和47年に一歩初めに開園しました。
A2. 市内の森でオオタカの生息が確認されています。ニホンカワトンボは神奈川県では準絶滅危惧種となっています。(生息地については繁殖地保護のため、公表していません。)
A3. 作業後、刃の部分に付いた樹液やヤニをお湯で流すか拭き取りにより汚れを落とし、油を塗り、錆を防ぎます。
A4. 園路付近などでカエントケを見つけたら、触らず、所管の公園緑地事務所または土木事務所に連絡ください。
A5. 横浜で見られるスプリングフェアリー(春の妖精)にはニリンソウなどがあり、日差しが入る落葉広葉樹林などに生育しています。

新治市民の森愛護会の活動紹介

新治市民の森愛護会は平成12年に113名のボランティアにより発足し、現在は80人の会員が活動しています。新治市民の森には、クヌギ・コナラの雑木林にスギ・ヒノキの針葉樹が混じる昔ながらの里山と谷戸の風景が広がっています。今年7月、新治市民の森愛護会にご協力いただき、愛護会活動の様子を取材しました。

新加入メンバーへの説明

活動内容や新治市民の森について、ベテラン会員が説明をしていました。丁寧な案内により、新しく加入した方もスムーズに会に溶け込めます。

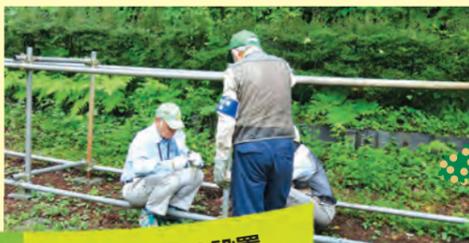


栗の木のある北側の入口ではヤマユリが見ごろでした。日頃のお手入れの賜物です。



新治市民の森

こちらは間伐材置き場の骨組みの金具を留めている様子。愛護会に入会するまで経験したことのない作業とのことでしたが、「何事も経験です」と楽しそうでした。



間伐材置き場の設置

広場や園路周りの斜面の草をカマで手刈りされていきました。貴重な植物は残すよう注意しながら刈っています。



草刈り

新治市民の森には工房があります。竹で様々な工芸品が作られていました。しゃもじは竹から型を取り、切り出して作ります。これらの工芸品はボランティア活動への協力金をいただいて販売しています。工房では工作イベントも実施しています。



間伐材の利用



森づくりボランティア体験会 報告

継続編

実施場所：上川井市民の森
実施日：令和4年5月28日(土) (第1回目)
内容：昨年度活動の成果確認、森の観察

常緑樹の除伐を行い明るくなった森



観察をしながら作業の成果を確認します

森づくりボランティア体験会(継続編)では一つの森で年間4回の参加を通して、森の変化を観察しながら継続的に管理作業を行います。1年をかけて継続的に参加をすることで、作業の成果を確認しながら、安全管理や木竹の伐倒作業などの森づくり作業のスキルを学ぶことができます。



ウバユリが園路付近でも見られるようになりました

ウバユリ

横浜の森で活動する輝人

横浜市では森の魅力や楽しみ方を分かりやすく伝える方法や自然観察などの体験プログラムを企画する方法を学べる講座(インタプリター養成講座)を開催しています。

その講座(現「森の伝え手講座」)を受講し、インタプリターとして横浜市内の森づくり活動団体に活躍されている方のお届けします。

※インタプリター…参加者の興味や関心を引き出しながら、自然の魅力を分かりやすく伝える人のことです。

横浜自然観察の森(栄区)

横浜自然観察の森友の会
森の案内人ハンミョウの会 西山さん

主な活動内容

横浜自然観察の森で月1回開催される自然観察会のガイド・学童保育での子どもたちへの自然教育など



目の前の人「わー、おもしろい」という反応をしてくれると嬉しいです

ガイドをする際の工夫について、「疑問にその場ですぐ答えを出すのではなく、なんでだろうと一緒に考えながらヒントを与え、まずは自分で考え調べてみよう」と声かけをするようにしています」と話してくださいました。

コロナで対面での観察会が中止になる中、オンラインでの観察会を始められたそうです。「オンラインでの観察会では遠方の方も参加できるようになり、対面の観察会では普段なかなか見られないものも事前に動画を取っておくことで見てもらえるようになりました。距離や時間の制約を受けないのでオンラインって面白いなと思い、個人として、YouTubeも始めました。」と語ってくださいました。

今後のビジョン

「横浜に限らず、どの森の活動団体でも抱えている問題が高齢化だと思えますが、森でアクティブに活動していくのがなかなか難しくなってくるので、どうやって人を増やしていくかということを考えています。」と語る西山さん。まずは身近なところからと、観察の森のほかのグループの方にも、参加してもらおうように積極的に声かけをされているそうです。

※自然観察の森は観察会などのプロジェクトごとにグループが分かれ、西山さんは「森の案内人ハンミョウの会」というボランティア活動のプロジェクトグループに所属されています。

ここに載せきれなかったインタビュー内容は右記のホームページで詳しく掲載しています。ご協力いただいた他の受講者の方についても取材記事を掲載していますのでぜひ覗いてみてください！

横浜市 森の伝え手講座

